



第10回 IJF ベテランズ国際柔道大会参戦記

株式会社 リスク・マネージャー
代表取締役 西久保 博信

9 回目の国際大会

ブリュッセル (銅メダル)、アトランタ (金メダル)、ブタペスト (団体戦・銀メダル)、モントリオール (形・銅メダル)、フランクフルト、アブダビ (銀メダル)、マラガ (銅メダル)、フォートローダーデール (フロリダ)、2017 年のイタリア (サルジニア島) は欠場、2018 年メキシコ・カンクン大会に 9 回目の国際大会参戦を果たした。

第 10 回 IJF ベテランズ国際柔道大会

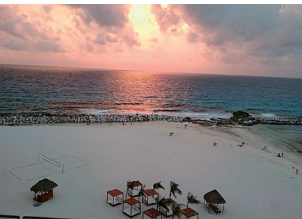
メキシコ・カンクン大会は参加国 45 カ国、総参加者数 789 名 (男性 663 名・女性 126 名) 参加者数 3 人は第 1 位フランス 148 名、第 2 位ブラジル 144 名、第 3 位アメリカ 68 名。因みに日本からの参加者は日本マスターズ柔道協会の 9 名を含め 18 名でした。

11/15 成田⇒メキシコシティ⇒カンクン

日本マスターズ柔道協会の選手 9 名、応援団 (奥様方) 2 名、添乗員 1 名計 12 名のツアーは 10 月 15 日 14 時 25 分、勇躍成田を出発一路メキシコシティへ、日付変更線を越えて同日 12 時 55 分メキシコシティ到着、16 時 35 分メキシコシティ発、17 時 30 分漸くカンクンに到着。かつて経験のない長い長いフライトで夕食もほどほどに深い眠りについていた。

11/16 登録・計測 (計量)

前日 16 時間を超えるフライトで計測出発まで自由行動となり、カンクンの朝日をカメラに収めたり、プライベートビーチを散策したりして昼食後ホテルを出発、登録・計測会場の「イベロスターカンクン」へ、例



年 3 時間以上の行列を覚悟して遅めの出発をしたのだが会場の行列の形状が違う、先着者は椅子に座って IJF の職員から配られた調査票に登録に必要な項目に書き込みをして順番待ちを、順次空いた椅子に後から並んだ者が座る、その席を譲ってくれたのが明らかに日系人の顔をしたブラジルの選手だった。ブラジリアン柔術を含め世界 1 の柔道人口を誇るブラジルと世界 2 位のフランスから三桁の選手が来ているのに日本人は 18 人、もっと海外の試合に参戦すべきであると思つづくと思った。9 選手全員、登録・計量をパス。ホテルに帰っての夕食は一番盛り上げるところだが、M-8(65-69 歳) 2 人、M-9(70-74 歳) 2 人、M-10(75-79 歳) 5 人、の顔ぶれでは大食漢がいらないせいか、メキシコ料理が合わないのか? 酒豪がいらないのか、明日の試合に備えてか? 「テキーラ」飲んだのは私一人で寂しかった。



11/17 M-6 — M-10 大会参加

M-10(75 歳 -79 歳) 一回戦の対戦相手はラトビアの「Azarovs Va r enchin」選手、ベテランズ大会常連の選手でスペイン・マラガ大会で優勝している。私とは過去「アブダ



ビ大会」「フロリダ大会」の 2 度対戦している。アブダビでは一本勝ち、フロリダは僅差の優勢勝ちと 2 度とも私が勝っているが体幹力の強い選手である。組んで 30 秒過ぎ「横捨て身」気味に左に振られて「技有り」そのまま引き手を絞られて崩れ袈裟固め「技有り」合わせ一本で敗退、敗者復活 3 位決定戦にも敗れ「フロリダ」「カンクン」二大会連続メダルなしの屈辱を味わった。「両膝関節変形症」進行の影響にはしたくないが確かに防御が弱くなっているのか? 日常の精進努力が足りないのか? 80 歳 (IJF の試合出場制限) 迄、後残すところ 4 年間チャレンジを続ける決意を固めた。

10/18「チチェン遺跡」へ

07:30 チェックアウト後、専用バスでホテル出発、途中現地ガイド (日本人女性) からメキシコに関するレクチャーで面積は日本の 5 倍であること。旧領土は現アメリカのカリフォルニア州、テキサス州、アリゾナ州を含む広大な面積を有していたこと。アステカ文明、マヤ文明を築いた原住民のこと。特に原住民は身長 150cm 代頭が大きく、首が短く、背が丸い、これは重量物を額に掛けた帯で引きずった名残であるとのこと。スペイン人との混血が進む中、人口の 2 割を占めているとのこと。アメリカ・トランプ大統領の国境に“壁を築く”宣言に対して、“もともとメキシコの土地だ、壁の手前に穴を掘って向こう側に出るだけ”と意に介していないようだ。メキシコと日本との関係は良好とすることで、現在日本の自動車メーカー 5 社がメキシコに生産工場を置いている。メキシコで走行している車の 2/3 が日本車であることも納得がいく。今後ももっともっと日本が

らの進出を歓迎する政策がとられている。中心街の交通渋滞も激しく至る所で警察のパトロールカーを見かけたが警察官が市民から尊敬を受けていないという話には驚いた。その理由として車を止められ免許証の提示を求められると免許証の裏側に添えて紙幣を出すと人に見られないようにお金だけ受け取り免許証を返す、袖の下ではなく、袖の上 (買収) がまかり通るから。第二の理由、警察官には学歴・職歴を問わず誰でもなれる、警察官になったからといって親類・縁者誰も評価してくれないらしい。この話には吃驚した。

ユカタン半島とマヤ文明

「0 零」の発見はインド人と長い間伝えられてきたが、最近その定説が覆され、マヤ文明が数百年前から使っていたことが証明された。更に「チチェンイツアー」のマヤの「最高神ククルカン」を祀るピラミッド「エルカステージョ (ククルカンの神殿)」4 面の階段と神殿への 1 段を合わせると 365 段となり太陽暦の 1 年を表している。近くの天文台「エル・カラコール」という現在の天文台の形にとっても似ている建物で天体観測を行っていた。マヤの天文知識は非常に高くコンピューターのない時代に 1 年を 365 日と割り出していた。この建物で太陽の動きも観測していたのだ。「大球戯場」全長 168m、幅 70m のメソアメリカ最大の球戯場、「フエゴ・デ・ペロタ」と呼ばれるこの球技は 2 チーム各 7 人の選手と審判で構成されヒジやヒザ、腰等を使ってゴムのボールを飛ばし、中央のリングに通すことで勝敗を競った。競技が終了すると死の儀式が執り行われ、勝った方のチームの代表が、神の国への生贄となったと考えられる。「ワシとジャガーの台座」壁画のワシとジャガーのレリーフから生贄の儀式を行った場所ではないかといわれている。「戦士の神殿」千本柱と呼ばれる無数の柱に囲まれた神殿。階段上部には生贄の心臓を置いたといわれるチャック・モールやククルカン像が鎮座し、中央高原との交流を決定づける建造物として重要視されている。アステカ文明とマヤ文明とが接触以降「生贄」の風習が伝えられたのではないかと「聖なる泉セノーテ」とは石灰岩の陥没穴に地下水が溜まったユカタン半島独特の泉。水の底には雨の神チャークが住むと信じられており、その生贄として人間が生きたままここに



投げ込まれたといわれている。この泉に浸かると10歳は若返ると書かれており、マスターズ柔道会員の内藤純、片桐清司両会員がチャレンジした。昼食後専用車でカンクンへ、途中「ドルフィンビーチ(カンクンモニュメント)」記念撮影後、カンクンホテルゾーン和食「花いち」にて夕食。カンクン空港へ、21時26分発AM570便で空路メキシコシティへ、23時55分空港到着、「カミノリアル空港ホテル」着ハードスケジュールの1日が終わった。

10/19 テオティワカン遺跡

アステカ文化を象徴するピラミッド群に圧倒された。ここまで来たら少々足の不自由な人もワイヤーロープを頼りにチャレンジしたくなる。但し小学生の登山は禁止されてい



る。何故なら競争で登ろうとして落下事故で死傷者をだしたことがあるからだ。“行きは良い良い帰りは怖い”高所に登るときは降り(降る)時が危険なのである。ピラミッド群の中で最大の太陽の塔は願い事が叶うパワースポットとしても有名で沢山の人がトライしていたが頂上まで登った人は20パーセントぐらいだという。マリアッチを聞きながらの昼食の後、「国立人類学博物館」へ。1964年にメキシコ人建築家ペドロ・ラミレス・バスケスによって完成された傑作でアステカ文明を知るうえでは欠かせない場所でありましょう。「シウダデラ市場」でお土産を買い。17時30分、「レヘンテホテル」にての休憩はシャワーと荷物整理であつというまの2時間が過ぎ、20時から「ラテンアメリカタワー」でのディナーを最後に空港へ。10月20日(土)AM1:20発AM058便で空路、直行便に帰国の途へ。日付け変更線通過 10月21日(日)午前6時20分 成田空港着。「カンクン&メキシコシティ7日間」の旅を終えた。お疲れ様でした。

---- この項終わり ----

■西久保博信(にしくぼ・ひろのぶ)

明治大学(文学、経済、政治専攻)卒。元自衛隊レンジャー。総合警備保障入社。帝国警備保障取締役、リスク・マネージャー設立、ダライ・ラマ14世警護要員教育(延べ10回、於インド)、北京オリンピック聖火リレー(長野市)の警備解説で延べ9回TV出演、富士ゼロックス防災コンサルタント、日本セキュリティースクール専任講師・顧問、全日本セキュリティ・サポート協会理事長、(一社)日本安全保障・危機管理学会「安全保障・危機管理士」養成講習講師、柔道八段(2017.4.30日昇段)日本マスターズ柔道協会 副会長。セキュリティ・危機管理教育実績(平成29年12月25日現在)教育人員延べ98,500人、出張教育研修・講演延べ3,400回(日)



株式会社リスク・マネージャー
代表取締役 西久保 博信
(公益社団法人日本防犯設備
協会認定資格 総合防犯設備士)

お問合せ : <http://risk-mng.com>